

こたえ 太陽の動き

ひょうじゅん 標準 ⑤

太陽の動き

太陽は、一日の間に、空の中を動いていくように見えます。どのように動いていくのでしょうか。

朝、太陽は東の空からのぼります。昼に向かって、だんだん高くなりながら、南の空へ動いていきます。

そして、昼の十二時ごろに、南の空でいちばん高くなります。

その後、太陽はだんだん低ひくくなりながら西の空へ動き、夕方、西にずんできていきます。

けれども、ほんとうは、太陽が動いているわけではありません。地球が一日に一回、こまのように回っているのです、太陽が動いているように見えるのです。

太陽を直接ちよくせつ見ると、目をいためます。太陽を見るときは、遮光板しやこうばんという道具を使いましょう。

① 太陽は、朝、どの方位ほういの空からのぼりますか。

東
の空

② 太陽が動くじゆんに、□に1・2・3を書きましょう。

3
西

1
東

2
南

③ 太陽がいちばん高くなるのは、いつごろですか。

ア 朝

イ 昼の十二時ごろ

ウ 夕方

④ 太陽が動いているように見えるのは、どうしてですか。

地球が一日に一回、こまのように回っているから。

おうちの方へ

- 「けれども」の後に、見え方と本当のことのちがいが書かれています。